
無言語コミュニケーション研修
「DENSHIN」のご案内



HR LLC.

ビジネスにおけるコミュニケーションのツールは、「言葉」です。
会議、ミーティング、商談、プレゼン、日常の会話、企画書、面談など
すべてが「言葉」によるコミュニケーションです。

言葉によるコミュニケーションだけで
本当に、自分の意図は伝わっているでしょうか？
本当に、相手の真意を理解できているでしょうか？

無言語コミュニケーション研修「DENSHIN」は
「言葉」に頼らないコミュニケーションで
伝わるように表現するチカラと
相手を理解しようとするチカラを強化します

日常の自分のコミュニケーションを反省した



86%

コミュニケーションが変わるきっかけになりそう



92%

参加者同士の心の距離が縮まった

98%

■ 無言語コミュニケーション研修 『DENSIN』

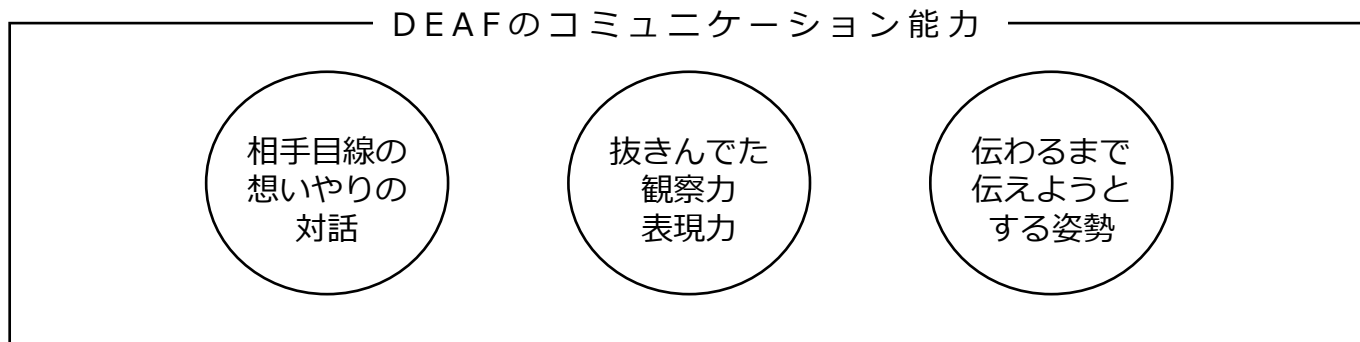
～考え方～

コミュニケーション弱者だと思われていたDEAF（聴覚障害者）、実はコミュニケーションの達人でした。

DEAF（聴覚障害者）は、鍛え抜かれた「能力」によって、発話以外の手段でもお互いの気持ちを分かち合うことができるコミュニケーションの達人です。

DEAFの持つその「能力」とは、
相手の目線にたった思いやりの対話
相手に伝える表現力と相手を理解する抜きんてた観察力
そしてなによりも重要となるのが、伝えよう、理解しようとする「姿勢」です。

DEAFのコミュニケーションを体感し、自らのコミュニケーションを見直す機会となるのが
無言語コミュニケーション研修「DENSIN」(デンシン)です。



©無言語コミュニケーション「DENSIN」は、株式会社サイレントボイスの協力でご提供いたします。

■ 無言語コミュニケーション研修 『DENSHIN』

～プログラム～

無言語コミュニケーション研修「DENSHIN」は、聴者とDEAFの2名のファシリテータで進行します。オリエンテーションの後、イヤープラグを装着し、発話のない無音の世界に入ります。文字を書いたりはいけません。伝わらないからと言って簡単にあきらめてはいけません。あなたの本当のコミュニケーション力が試されます。無音体験と振り返りの連続で、自分自身のコミュニケーションスタイルを明らかにします。

「DENSHIN」のルール



<実施概要>

- 目的：◎社員一人ひとりの共感力、気付くチカラ、コミュニケーション力の強化
◎コーチングと連携し、マネジャーのコミュニケーション力・傾聴力強化
◎営業職、接客業のコミュニケーション品質の向上
◎チーム全員で、チームの関係性向上、相互理解促進、チームビルディング

対象者：聴者 8名～20名 同じ部署や同じ階層などで設定

実施時間：4h ※目的、状況にあわせてプログラムを設計します。1 dayでの実施も可能です。

■ 無言語コミュニケーション研修 『DENSHEIN』

～タイムテーブル～

0:00	オリエン	アイスブレイク 日常のコミュニケーションスタイルを振り返る
1:00	無言語ワーク①	「仲間発見」※イヤープラグを装着
1:30	無言語ワーク②	「自己紹介」※イヤープラグを装着
2:20	無言語ワーク③	「お絵描き」※イヤープラグを装着
3:00	振り返り	個人での振り返り、グループでの振り返りワーク 気づきを言語化
3:20	全体シェア	気づきを全体で共有
3:45	ナビゲータフィードバック	
4:00	終了	

※目的、状況にあわせてプログラムを設計します。

■ 無言語コミュニケーション研修 『DENSHIN』

～展開案～

□ マネジャー向けコーチングセミナーとの連動

「DENSHIN」の無言語ワークでの相手の意図を理解しようとする姿勢は、究極の傾聴の姿勢です。マネジメントセミナーやコーチングセミナーに「DENSHIN」を組み込んだプログラムの設計も可能です。

□ 若手社員向けコミュニケーション研修との連動

自分を表現することに苦手意識をもつ若手社員向けのプログラムとして活用できます。安心・安全の場で、伝えること、理解することに集中したワークを行うことで、コミュニケーションスタイルの成長を図ります。また、DiSC/行動特性アセスメントを活用し、自己の行動特性≒コミュニケーションスタイルを客観的に把握し、自己理解を促すプログラムも可能です。

<想定プログラム>

- ・新入社員研修
- ・キャリアセミナー など

□ チームビルディング、ダイバーシティ促進

チームメンバーの相互理解、一体感形成、多様性・ダイバーシティ促進施策として活用できます。



HR LLC.

エイチアール合同会社 ～ 概要 ～



HR LLC.

Mission Statement / 設立の目的

やりがいをもって
豊かに、楽しく、幸せに働く
プロフェッショナル人材を増やす

『はたらくを、たのしく』

成果を生み出す人材を育成するために
どのような育成機会を提供すればよいのか？

成果 = (意識 × 能力) × 回数



HRLLC.は、能力ではなく
意識に着目します!

成果

能力

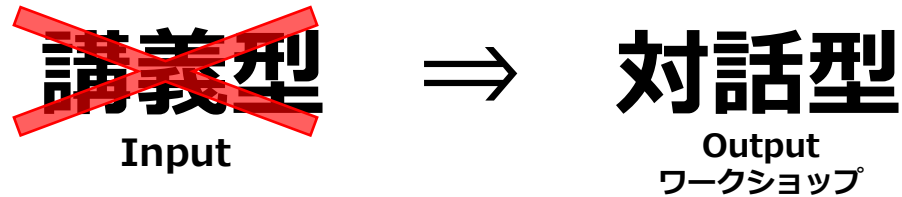
スキル、テクニック、知識

意識

(マインド・ビジョン)

やりがい、目標、価値観、モチベーション

目標を持った明確な**意識(マインド・ビジョン)**のもとに
能力開発(スキル)を
付与することで成果を発揮する
プロフェッショナル人材に成長します



HRLLC.のセミナーは、講義型ではなく
講師≒ファシリテータが場を形成することによる
“受講者同士”の対話によって構成されます。

ファシリテータからの「問い」に対して
受講者本人が考え、受講者同士で対話することで
自ら感じ、気づき、内省し、意識変容していきます。

HRLLC.は
知識のInputだけではなく、『対話と内省』による
意識変容・行動変容を導き出します。

キャリア

自分のキャリアは自分で考える
= 自律したプロフェッショナル人材

社員ひとりひとりが
自律・自発的に、自分自身の
キャリア=自分の将来像(ビジョン)を
描くことで成長を促進し
パフォーマンスの向上
パフォーマンスの最大発揮を図ります

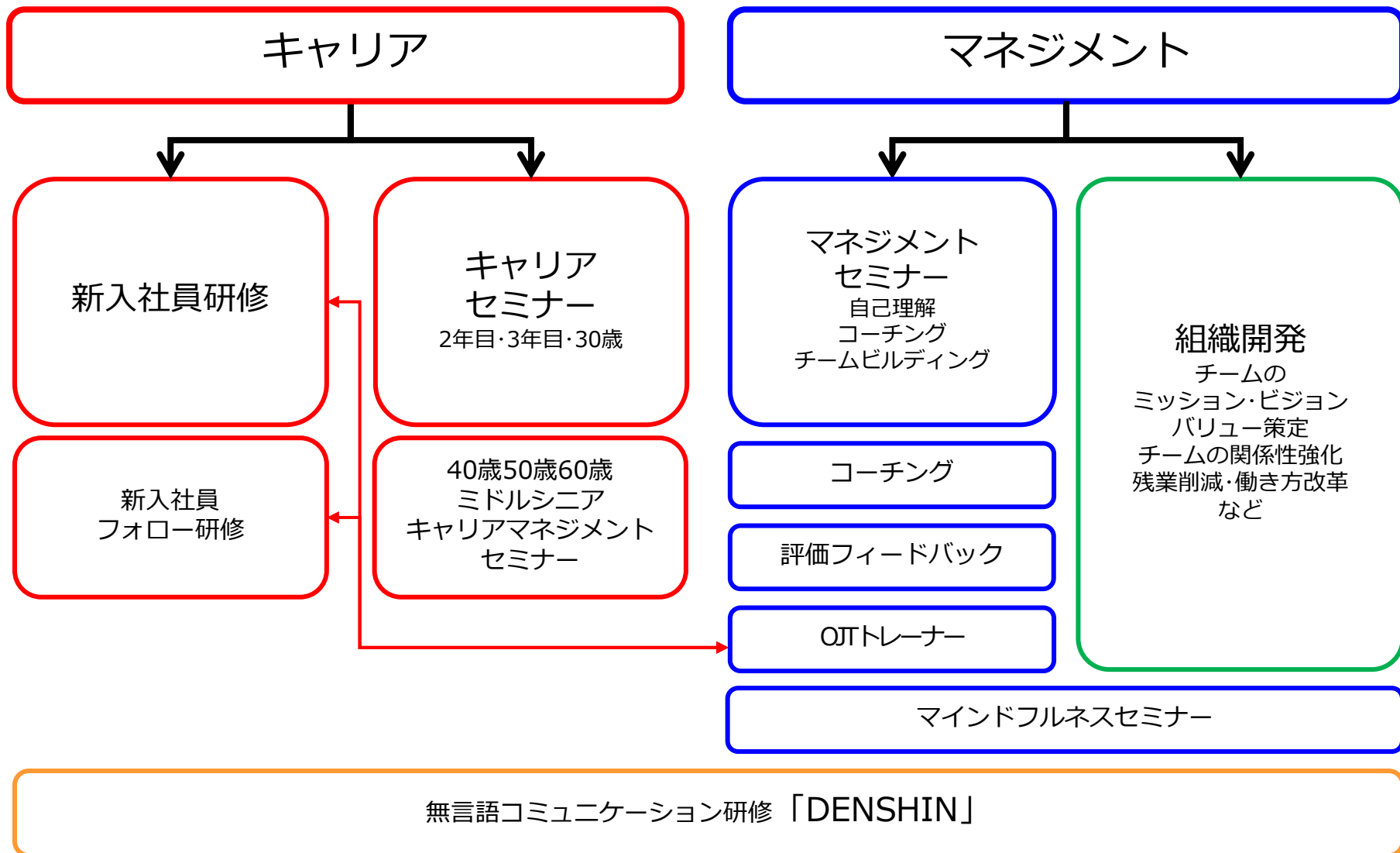
キャリアは
会社から与えられるものではなく
自ら作り出すものと考え
将来の理想のキャリア像を想定する
機会を提供します

マネジメント

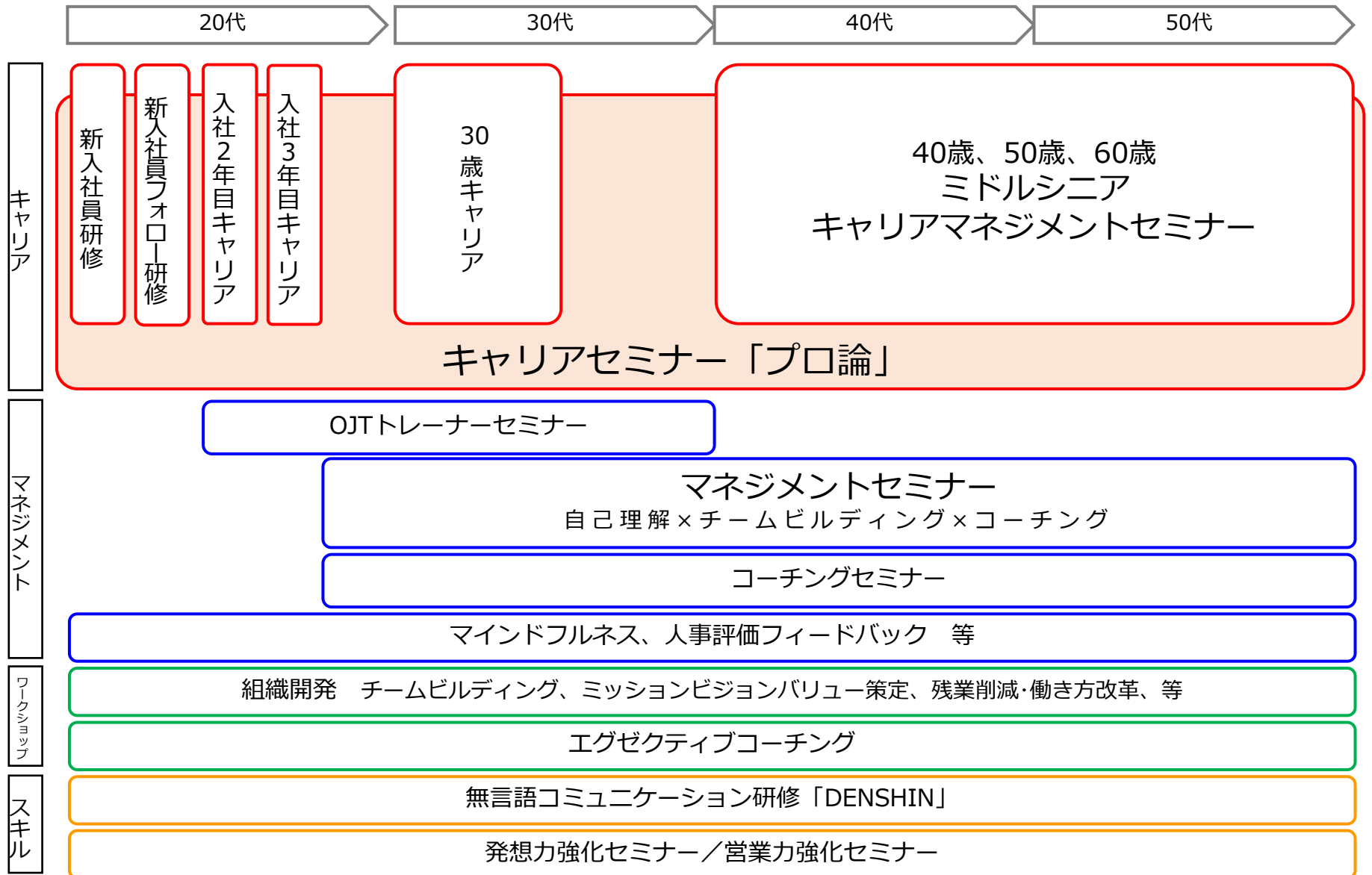
メンバーのパフォーマンスを
最大化するマネジャー

社員ひとりひとりが
思い描いたキャリア像を目指して
成長していくためには
組織の支援と、マネジャーの支援が
欠かせません

メンバーのパフォーマンスを
最大化するために
マネジャーとしてのあり方と
なすべきこと(自己理解・
チームビルディング・コーチング)は
何を考え、習得します



年代×テーマ プログラム構成



HR LLC.は、人材育成・組織開発における経営者、人事セクションのパートナーです。打合せ、コンサルティングを重ねて御社に最適なプログラムを設計・提案・実施します。

■ 人材育成体系の構築

新入社員からマネジメント層まで、人材育成体系、キャリア開発を設計します。

■ セミナープランニング・プロデュース

ニーズに合わせたセミナープログラムの設計・運営、講師の選定を行います。

■ インターンシップ/採用プログラム設計

インターンシップから採用まで、御社に合わせた採用計画を設計します。

■ 1to1コーチング

経営層・マネジメント層への1to1エグゼクティブコーチングでは、意思決定、自己認識、人間関係、チーム運営のサポートを行います。若手社員に対しては、目標設定、キャリア開発、メンタルケアをコーチングによって促します。

■ 組織開発・ワークショップ設計・ファシリテーション

よりよい組織、よりパフォーマンスを発揮しやすい組織を開発するために、社員同士の対話の場、協創の場が求められています。第三者のファシリテーションによる安心安全の場で、ストレスのないコミュニケーションを行なうことで、新たな意欲、新たなアイデア、新たな関係性を創発します。

主な実績

キャリア形成

- 新入社員研修…配属前のマインドセット
- フォローアップ研修…入社後の新入社員のマインドセット、キャリアビジョン設計
- 入社4年目・7年目キャリアセミナー
- インターンシップの設計・ファシリテーション
- 就活支援セミナー

マネジメント育成

- マインドフルネスセミナー
- ファシリテーションセミナー
- OJTトレーナー／メンターセミナー…若手社員育成
- マネジメントセミナー(自己理解・コーチング・チームビルディング)
- ビジョン策定ワークショップ
- 残業削減・生産性向上ワークショップ
- 人事評価フィードバックセミナー

スキル強化

- 販売力強化ワークショップ
- 営業力強化セミナー

代表：渋谷浩幸 / しぶやひろゆき
セミナープランナー・講師・コーチ・ファシリテーター

国家資格キャリアコンサルティング技能士2級
DiSC認定資格者
ポジティブ心理学プラクティショナー
全米NLP協会認定NLPプラクティショナー
LABプロファイルプラクティショナー
法政大学自主マスコミ就職講座広告コース講師
(株)宣伝会議教育講座講師



1990年 法政大学文学部卒業、株式会社南北社（デルフィス）入社
自動車会社の海外マーケティング部、宣伝部の営業担当
1998年 第一企画株式会社(ADK)へ移籍 食品会社、通信会社等の営業担当
博報堂との協業チーム「AH Project Team」設立に営業部長として参画
2007年 人材開発局へ異動 人材開発局 部長として、新卒採用、研修を設計・運営
2012年 医薬品会社の営業担当
2013年 人材開発へ復帰 新卒採用、研修体系の設計・実施
新たな人事制度（評価・等級・報酬）を設計・運用
2016年 ADKから独立し、「HR LLC.」を設立
カゼプロ株式会社と業務提携し、「kazeproHR」設立

フットボーラー、アスリートのメンタルコーチとしても活動
Fリーグ「ペスカドーラ町田」、「ペスカドーラ町田アスピランチ」のメンタル・チームビルディングコーチ
Fリーガー、Jリーガーなど多くのアスリートをコーチングでサポート



HR LLC.

<https://www.hrllc-fc.com/>